

# 令和元年度 公益社団法人樺原市シルバー人材センター 事 業 報 告 書

## I 概要

近年の高齢者の雇用状況については、少子高齢化が進む中で高齢者の雇用・労働政策として、高齢者雇用安定法の改正により、継続雇用制度の導入等による定年退職者の企業内雇用が図られるようになりました。

このような状況において、当シルバー人材センターは公益社団法人に移行して9年目を迎え、厳しい社会情勢の変化の中で、着実な事業の推進が求められることから、受注の確保・拡大や会員増強等に取り組みました。また、適正就業につきましては、会員及び発注者それぞれに対し丁寧な説明を行い、働き方の理解を得ながら、例年通り着実に進めて参りました。

令和元年度は前年度に対して、会員数561名（男380名、女181名）で22名の減数となりました。今年度は例年より入会者数が少なく、会員数が減少しました。契約金額は267,562千円となり、前年度比で6,716千円の減額となりました。このことについては、センター事業の拡大・確保のための取り組みをしておりますが、民間家庭で大きく減額となり、一定の成果を得ることが出来ませんでした。

事故件数については、前年度と同数の26件となりました。安全就業対策委員会で対策を講じながら、事故ゼロを目指として全ての会員が安全就業対策について意識付けを図り、行動していかねばなりません。

また自主・自立・共働・共助のシルバー人材センターの理念の下、会員の就業に当っては班組織とすることが相応しく、剪定の部では一昨年度に班が形成され、班体制の下、会員が日々就業しています。今年度は、草刈・草引の部でも班体制が形成され、次年度からの班体制の下就業を行う予定であります。今後は、班組織での就業体制が会員主体の組織基盤としていかねばなりません。

## II 事業結果について

### 1. 会員の状況

令和元年度の会員数（令和2年3月31日現在）

男 性	380名
女 性	181名
合 計	561名

### 2. 受託事業の状況

受託事業（延契約件数）	8,415 件
就業延日人員	68,238 人
就業率	90.2 %
契約金額	267,562,688 円

[内訳]

配分金	218,070,027 円
材料費	27,857,649 円
事務費	21,635,012 円

派遣事業（契約件数）	83 件
就業延日人員	9,712 人
契 約 金 額	42,921,846 円

[内訳]

賃 金	33,919,828 円
手数料等	9,002,018 円

### 3. 就業開拓事業

◎チラシの全戸配布（市広報に折込）

- ・センター紹介
- ・仕事の紹介
- ・会員拡大（入会説明会の案内）

◎イベントへの参加

- ・「ふれあい・いきいき祭」（市主催）  
ブースにて会員手作りの小物の配布  
センター及び仕事内容の紹介（写真パネル）

◎近鉄大和八木駅周辺にてポケットティッシュの配布  
「シルバーの日」奉仕活動時にセンター紹介

### 4. 安全就業対策

安全就業基準の遵守

◎重点実施項目の推進

- ・安全ミーティング（就業前・就業後）
- ・安全保護具の完全着用
- ・安全パトロール（2回／月）

◎安全意識高揚の推進

- ・安全講習会

### 5. 福祉・家事援助、子育て支援サービス事業

◎福祉・家事援助サービス

- 支援（手助け）の必要な人

◎新総合事業  
介護保険制度の要支援該当者

◎子育て支援サービス  
イベントでの託児サービス

◎ママヘルプサービス（市実施）  
産後に支援の必要な母親

## 6. 各種講習会等の実施

多様化するニーズに応えるための人材育成

- 草刈・草引き就業体験講習会
- 交通安全講習会・健康講座
- 家事援助サービス就業会員研修会
- 介護実習・対人援助講習
- 子育て支援事業研修会
- 派遣会員教育訓練（初日のみ）
- 安全就業講習会
- 刈払機取扱い講習

## 7. 奉仕活動事業

◎「シルバーの日」清掃活動  
令和元年10月19日実施  
万葉ホール・中央公民館等周辺  
近鉄大和八木駅周辺

◎「ふれあい・いきいき祭」に参加  
令和元年10月6日 万葉ホールで開催

◎「第2回シルバーフェスタ in なら」中止  
令和2年2月29日 いかるがホールにて開催予定  
(コロナウィルス感染拡大防止のため)